

座席番号
受験番号
氏名

問題一

問一 ㉑

不潔

㉒

風潮

㉓

指向(志向)

㉔

まつき

㉕

はや

問二

相手の言葉への発見や確認といった、この言葉本来の意味が感じ取れないから。

問三

どうして学生達の会話には対立がないのか、ということ。

問四

ウ

問五

現代のいじめは、昔であれば小学校までで終わったような子供の論理によって行われていることに気づいたから。

問六

集団に合わせなければならぬという意識をみなが持たなくなり、その集団に合わないということとを理由として誰かをいじめめる必要がなくなるから。

問七

ア

問八

社会というものは本来明るさや暗さなど様々な価値を認めるものであるべきなのに、今の社会は明るさだけを認める均質社会であるから。

問九

いろいろな価値観を認めることで、みなでひとつの方向に傾いて行ってしまう危険を避けることができるから。

問題二

問一 ㉑

こんま

㉒

具合

㉓

りょうけ

㉔

浴

㉕

しぐさ

座席番号
受験番号
氏名

問二  
打たれるはずなどないと思っていたのに、少女がいとも簡単に大きな当たりを打ってしまったから。

問三  
ア 「ウ」には部分点があります。

問四  
行動が「女の子」としておかしいという純也の言葉に腹を立てたから。

問五  
自分もきれいな帽子を被りたいという思い。  
退院して元気になりたいという思い。

問六  
自分の恰好がキャッチボールをするのにふさわしいこと。

問七  
カオルが投げた変化球を取り損なったが、自分も負けてはいないのだということを示そうと思ったから。

問八  
イ

問九  
カオルの思いやり、やさしさ。

問題三

① 平身低頭  
② 異口同音  
③ 一心不乱・一意専心

④ 心機一転  
⑤ 以心伝心

問題四

① 化  
② 北  
③ 算  
④ 並  
⑤ 美